

## 使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

## 初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから



週報はホームページにも掲載→

礼 拝 毎日曜午前10:10より  
日曜学校 毎日曜午前9:30より  
祈り会 毎水曜午前10:30より  
午後6:30より(今週は6:00より)

\*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時  
\*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



## 週 報

2025. 6. 15.

逝去者記念礼拝

あなたは子にすべての人を支配する権能をお与えになりました。そのために、子はあなたからゆだねられた人すべてに、永遠の命を与えることができるのです。永遠の命とは、唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知ることです。わたしは、行うようにとあなたが与えてくださった業を成し遂げて、地上であなたの栄光を現しました。父よ、今、御前でわたしに栄光を与えてください。世界が造られる前に、わたしがみもとで持っていたあの栄光を。(ヨハネ17:2~5)

## 日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。 振替：02790-7-9082  
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年6月15日 No.24  
逝去者記念礼拝

司式 長老秋葉聡志

奏 楽 ハートマン純子

招きの言葉：ヨハネ11：25b～26

■私は復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。

讃美歌 I-7

悔い改めの言葉：出エジプト記3：14

■神はモーセに、「わたしはある。わたしはあるという者だ」と言われ、また、「イスラエルの人々にこう言うがよい。『わたしはある』という方がわたしをあなたに遣わされたのだと。」

讃美歌 I-545

聖書 ローマ7：4～6②(新p282)

祈り

讃美歌 I-67

説教 「命である神のものとされて」

牧師 稲生義裕

讃美歌 I-353

信仰告白 使徒信条 (週報裏面)

献金

主の祈り (週報裏面)

頌栄 I-542

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

4ところで、兄弟たち、あなたがたも、キリストの体に結ばれて、律法に対しては死んだ者とな

っています。それは、あなたがたが、他の方、つまり、死者の中から復活させられた方のものとなり、こうして、わたしたちが神に対して実を結ぶようになるためなのです。

5わたしたちが肉に従って生きている間は、罪へ誘う欲情が律法によって五体の中に働き、死に至る実を結んでいました。

6しかし今は、わたしたちは、自分を縛っていた律法に対して死んだ者となり、律法から解放されています。その結果、文字に従う古い生き方ではなく、“霊”に従う新しい生き方で仕えるようになっているのです。

—2025年2月2日総会にて決議—  
2025年度主題『つかえる・つながる・ひびきあう』  
聖書 申命記6：4～5/ヨハネ14：19b～20

礼拝後 高校生以上の集い 12:00 準備担当出発  
14:00 札幌東部四教会合同墓前祈祷会・埋骨式

今週の集会

・17日(火)10:00 手仕事倶楽部

14:00～16:00 大会人権委員会公開学習会「宗教組織における境界の侵犯—ハラスメントはなぜ起こるのか」

・18日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会

10:30 祈り会 I/18:00 II (LINE 参加可能)

・19日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室  
10:00～弁当調理(11:30 移動スーパー)13時頃食事会

・20日(金)9:30 弁当準備(12:15 路上, 12:30 豊平+イトイン・札幌・薄野ディバイディにて手渡し)  
15:00～16:00 とよひら食堂と NCC とのオンラインミーティング

・21日(土)17:00～ブライツ札幌ワークショップ

牧師の予定 (上記以外)

・19日(木)10:30 NPO 札幌市里親会理事会

・21日(土)12:00 食材運搬

次主日の予告 (2025年6月22日)

礼拝 聖霊降臨後第2主日礼拝 (ライブ配信)

聖書 ローマ7：7～12 (新p282)

説教 「律法の役目とは」

讃美歌 I-10, 545, 68, 365, 544

司式：長老大和田真理子 奏楽：伊藤むつみ

礼拝後 高校生以上の集い

報告

・8日(日)礼拝出席 40, 子ども 0, 幼児 1, 陪餐 36

礼拝献金¥29,330 高校生以上の集い：休会

・11日(水)祈り会 I：7 II：2

・13日(金)とよひら食堂 310(教会 137, 札幌バプ 120, 大通 16, 薄野ディバイディ 30, 配達 0, ボラ 13(7)

お知らせ

\*17日(火)14:00～16:00 人権委員会公開学習会「宗教組織における境界の侵犯」～ハラスメントはなぜ起こるのか～櫻井義秀氏(日蓮宗僧侶、北大教授)

\*22日(日)15:00～16:30 新緑の風と大地の歌・サクソフォンとパーカッションによる演奏の対話/楽しみでしたが、急遽公演中止となりました。

\*28日(土)16:00～17:30 「北海道における宗教者の平和運動～神からの責任と応答」山本光一氏(旭川六条教会牧師)北海道宗教者平和協議会主催

\*30日(月)朝ごはん弁当

\*7月1日(火)10:00～11:30 慰安婦問題オンライン学習会「フィリピン“従軍慰安婦”補償請求裁判訴状」の一部輪読 聖書から聞く (参加申込稲生まで)

\*7日(月)7・7 平和集会(コロナ禍を越えて再開準備中です)

\*8日(火)13:00～15:00 星槎高校2年生倫理の授業をイスラム教徒の方と共に稲生牧師が担当

\*12日(土)宮澤・レーン事件を語り継ぐ集い「戦時下の宗教統制と弾圧」道新記者伴野昭人さん稲生牧師の講演(チラシ参照)ふるってご参加ください。